

島根県で高病原性 鳥インフルエンザウイルス (H5N8亜型)検出

今秋以降、我が国で初めてHPAIウイルスを野鳥において確認

《確認情報》

分離場所：島根県 安来市

分離動物：コハクチョウの糞便2検体

採取日：11月3日

確定検査日：11月13日

*糞便採取地点の周辺10km圏内を
野鳥監視重点区域に指定



《今後の対応（環境省）》

- ・野鳥監視重点区域において野鳥の監視を一層強化
- ・全国での対応は引き続き監視を強化
- ・野鳥緊急調査チームの派遣準備を開始

これまで以上に農場へのウイルス侵入に警戒してください

飼養衛生管理基準の再確認

- ・防鳥ネットで野鳥等の侵入を防止
- ・人及び車両の出入りの際の消毒等の徹底
- ・鶏舎周囲の消石灰散布の徹底

●発生国への渡航自粛

●鳥インフルエンザを疑う場合には、早く通報!!

土日・祝日も通報を受け付けます。

0574-25-3111

守衛に緊急事例である旨を伝えると家保職員につながります。